

第119回 理事会（平成19年度第5回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成19年11月12日（月） 19：00～21：00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館4階第3研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事： （副会長）野地 澄雄、山田 隆、八尾 勉
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）菊地 富士夫、木村 徳善、上田 英之
（理事）徳本 進、荻野 恭宏、金子 理人、吉野 大成、清水 忠
百海 廷、小池 光、森本 珠水、平沢 幸一、平賀 淳夫
書面票決： （会長）河野 洋平
（常務理事）三塚 康雄、
（理事）川田 光代、藤田浩介、岡本 洋一、吉岡去私
国島 みどり、斎藤 幸雄
4. 出席監事： 内海 雄三、木村 信吉
5. 議長選出： 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出： 百海 廷、吉岡 去私理事を選出
7. 書記： 松下 誉久 広報委員を指名
8. 議 事

開 会 八尾副会長が開会の挨拶を述べた。

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

菊地本部長及び平賀理事より、下記の要望と報告があり、了承された。

① 「財団法人神奈川県体育協会 平成19年度競技力向上合同課会議宿泊研修会」の出席

菊地本部長より、国体でのスキーの成績が振るわなかった原因などをディスカッションした。モチベーションの低さなどが話題となった。連盟は一致団結して選手育成に取り組むべきである。選手の育成に関して、競技と教育が協力して取り組むべきで、例えば、教育の技術戦と、競技の日程がバッティングしないよう配慮をするか、技術戦への推薦制度を検討してほしい旨の要望があった。

この要望に対し、清水理事より、「技術戦への推薦制度」に関して、教育本部内で検討を実施中。次回の理事会に推薦基準を含めて提案する。片専務理事より、「予選会を経て」というルールがあるので、そこをクリアする必要がある。過去にも国体選手に関して問題になったことがある。トラブルにならないように基準を作ってもらいたいとの要望があった。また、山田副会長より、直に技術選本選に出場できる予選大会があるので、その大会へ出場する選択肢もあるとの提案があった。この問題への対応の基本は日程をずらすことであり、今後、競技と教育が話し合っていく必要がある。

② 子供体力・運動能力測定テストについて

菊地本部長より、選手強化の一環で子供体力・運動能力測定テストを12月2日(日)に実施する。30名ほどの参加を目標。該当者は、菊地本部長にメールで連絡してもらいたい。

③ 競技セミナー及び拡大専門委員会開催について

平賀理事より、11月3日に市従会館にて競技セミナーを開催した。参加者は32名。セミナー後、競技本部の拡大専門委員会を開催。参加者は24名。

(2) 審議事項

なし

2) 教育本部関係 (配布資料:「第119回理事会(平成19年度5回) 教育本部」)

(1) 報告事項

木村本部長より、下記報告があり、了承された。

① 教育拡大会議

期日:2007年10月13日(土) 場所:市従会館

出席者:山田副会長、上田セクレタリー、木村本部長、清水、岡本、百海、森本、小池各理事、
広報委員、参加専門委員56名

第2回競技・教育合同部会が拡大会議後に開催。

出席者:競技本部:菊地本部長、平沢・平賀各理事、

教育本部:木村本部長、清水、岡本、百海、森本、小池各理事

② 教育部会

期日:2007年10月17日(水) 場所:県連事務所

出席者:木村本部長、清水、百海、森本、小池各理事

内容:行事担当の決定他

④ 強化オフトレ

期日:2007年10月27日(土)

参加者:専門委員 6名、選手・一般参加 9名

役員(自費参加):清水理事、森本理事、小池理事、加賀強化委員長

⑤ 指導員養成講習会(理論第1回)

期日:2007年11月3日(土) 場所:市従会館

参加者:118名 役員:野地副会長、片専務理事、木村本部長、清水、岡本、百海、森本、
小池各理事、専門委員11名

⑥ 全国安全対策委員長会議

期日:2007年11月10日(土) 場所:日本青年館

参加:深沢 啓子安全対策副委員長

⑦ 日赤救急員養成講習会について

日赤救急員養成講習会 愛川ふれあいの村 にて開催予定

⑧ 指導員研修会理論、クリニック理論

期日:2007年11月11日(日) 場所:川崎市教育文化会館

参加者ークリニック506名、研修会 1083名、役員53名

⑨ 準指導員願書提出数は127名

⑩ その他

イ) 今月の予定

・指導員養成講習会(理論第2回) 11/17(土) 市従会館 開始10:00~16:30 終了

・南関東ブロック研修会(理論) 11/17(土) 中野“O”ホール 開始18:00~

・SB指導員研修会理論 11/23(金) 社会福祉会館 12:00~

・南関ブロック研修会(スキー・SB) 11/30~12/2 車山

ロ) 12月の予定

・SAKスノーボード専門委員研修会 12/1 車山

・SAJ全日本スノーボード技術員研修会 12/5~6 軽井沢

・SAJ全国パトロール技術員研修会 12/7~9 草津温泉

・北海道行事 12/11~16

・車山I行事 12/22~23

・スキー強化行事 12/22~24

野地副会長より、理論研修会の出席者が1083名いたにもかかわらず、会場内の人数はそれよりかなり少ないように見えた。何らかの対策が必要ではないか。また、準指受験者が減少している点も何とか対策を考えてもらいたいとの要望があった。それに対し、木村教育本部長より、研修の中抜けに対し何らかの対策を講じたい。また、準指受験者の減少について、前年度不合格者の準指の再受験を促すなどの対策を考えたいしたいとの発言があった。

(2) 審議事項

①来年度指導員研修会理論及びクリニック理論日程について

木村教育本部長より、2008年11月2日に川崎市教育文化会館にて行うとの提案がなされ、承認された。

②パトロール専門委員推薦について

木村教育本部長より、辞任した鎌倉スキー協会の古谷パトロール専門委員の代わりに横浜スキー協会の福井伸治氏が専門委員に推薦され、承認された。

3) 総務本部関係 (配布資料；「第119回理事会(平成19年度5回) 総務本部」)

(1) 報告事項

①慶弔関係 該当なし

②資金運用状況

藤田理事より消費税の最終報告(追徴含む)があり、了承された

当初支払い額(3年度分) 379,000円・①

延滞税(支払い済) 18,300円・②

税務署電話確認分 9,500円・③

合計①+②+③ 406,800円

10月末現預金残高は配布資料参照

③登録状況

荻野理事より10月末時点の登録状況について報告があり、了承された。

④各種委員会

次の各理事から報告があり、了承された。

イ) 電子申込委員会(徳本事務局長)

11月1日から一斉申し込み開始。システム利用料無料。入出金が明確になるのでぜひ利用を促進してもらいたい。

ロ) 個人情報保護委員会(徳本事務局長)

前回の理事会で報告した資料を基に各委員会別に教育を実施した。

ハ) HC委員会資(国島理事)

10月21日 HC委員会とハンディキャップセミナーⅠ開催。セミナー参加者12名。

ニ) 広報委員会(金子理事)

広報委員会の取材行事割り当て一覧と依頼事項について

ホ) 北海道委員会(吉野理事)

現時点で210名を超えた。昨年より30名以上増。

⑤ 特別会計決算資料一部差し替えについて

徳本事務局長より、上記資料を評議員、県教育委員会、県体協へ送付した。

⑥ 功勞指導員案内状送付について

徳本事務局長より、該当する各協会・クラブへ送付した。

⑦ 各行事役員出席について

徳本事務局長より、平成19年度の役員出席(別紙配布資料)について説明があり、各行事について調整を行った。

(2) 審議事項

- ① 研修会免除願いについて（配布資料「研修会免除願い」）
荻野理事より研修会免除願いについて提案がなされ、承認された。
- ② 19年度神奈川県スポーツ優秀選手表彰の候補推薦について
徳本事務局長より、19年度神奈川県スポーツ優秀選手表彰の候補推薦について、今回は該当者なしとの提案がなされ、承認された。

4) その他

(1) プレ監査について

内海監事より、プレ監査の日時、監査内容について提案があり、了承された。報告書を見て監査を実施。指摘箇所については付箋を付けるので、後からでも確認してもらいたい。

(2) 昨年度行事DVD配布について

上田本部長より、昨年度行事のDVDを各理事に配布したので普及活動に使用して下さい。

(3) 県体協の会計監査報告について

菊地本部長より、県体協から会計監査報告書が届き、国体関係は特別会計にして欲しい点と領収書の住所が自筆ではなかったことの2点の指摘事項が報告された。

(4) 執行時の注意事項について

片専務理事より、今年度予算は会員減でさらに厳しくなるので節約をお願いしたい。また、協賛会員の獲得に向けて協力してもらいたい。何か情報があったら必ず相談してもらいたい。車山スキー場とは昔からお世話になっているので、車山の現状事業を縮小することはない。ただ、技術戦のバーンがあれで良いかとの意見が出ているが、即刻会場変更は無い。

(5) 70周年パーティー会場について

森本理事より70周年のパーティー会場として新横浜プリンスホテルを使用する提案があった。片専務理事より、今シーズンが終わるまでに実行委員会を立ち上げ、相見積りを取る方向で検討する。

閉 会 山田副会長が閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成19年11月27日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印